



トピック

2022/9/17 成城・祖師谷九条の会

メール: sei.jososhigaya9@gmail.com

憲法九条は

人類の

歴史的到達点

イェール大学

オーナ・ハサウエイ教授

(Journalism 8月号より)

20世紀初頭までの国際社会では、「国家には自らの法的権利を行使するために、戦争をする権利があると戦争を合法的な存在」との認識があったとされています。

「ところが、世界で過小評価されていた1928年のパリ不戦条約を機に世界は、大きく変わった。」

「ここから戦争は激減、領土変更はされなくなりました」とを1816年から2014年までの領土変更についての調査結果から述べています。

日本国憲法を

世界史の歩みのなかで考える

私たちは、2月ロシアのウクライナ侵略を目的の当たり前にして、「軍事力には軍事力で」や「防衛力を2倍化」など憲法9条の無力さの強調と合わせて改憲の動きが強くなっています。

しかし、戦争を放棄し平和的解決の方向をめざす流れは、下記の一覧でも明らかかなように着実に強まっています。

ウクライナ問題でも、国連の常任安保理事会が拒否しても多数の国々が総会の場でウクライナへの侵略を許さない決議（賛成は141で国連加盟国の73%）に参加しています。

憲法九条は、国際社会での反戦への思いを引き継いだものであり、平和憲法を守ってきた日本国が変われれば世界の法体系に影響をおよぼす岐路にあることを強く自覚すべきではないでしょうか。

戦争違法化の歩み

	年代	できごと	戦争は合法から違法に、武力による威嚇や武力の行使禁止へ
戦争は合法	17世紀	『戦争と平和の法』国際法の父と呼ばれたグロティウスの著書(1625年)	・戦争を「適法に」始めることができるのは、ひとつは、自分のものために、本人が行う場合である。 ・自然の法によれば、何人も戦争[すること]を禁止されていない(5章)。
	1899年	第1回万国平和会議(ハーグ)	人類史で最初の軍縮と国際紛争の平和的解決を話し合う。毒ガス使用禁止宣言。
戦争は違法	1928年	不戦条約(ブリアン・ケロッグ条約)	国際紛争の手段として武力を行使しないことを宣言。
	1945年	国連憲章	国際紛争は平和的手段で解決すると義務づける(6章)。各国の領土保全と政治的独立を守り武力による威嚇または武力の行使を禁止する(2条4項)。
	1946年	日本国憲法	「武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」(9条)。
	1999年	第3回万国平和会議(ハーグ)	「公正な世界秩序のための基本十原則」を決定。 この「基本十原則」の第一項目は、「各国議会は、日本国憲法第九条のように、自国政府が戦争をすることを禁止する決議を採択すべきである」。

同じ

批准国は日本も含めて63カ国が参加、当時、日本は常任理事国で条約成立に各国を説き伏せたんだって。帝国議会で条約の「人民の名において」が引っかかったけどね。



1928年不戦条約は日本も参加したの、張作霖を爆殺し満州占領の動きがあったと習ったけど？